

しゃらく互助倶楽部

おかげさまで創業20年

生活支援だより

Vol. 32

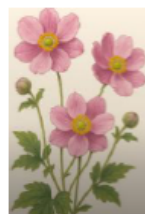
2025年10月

こんにちは、生活支援が充実した神戸の安全・安心の身元保証サービス、しゃらく互助倶楽部です。

しゃらく互助倶楽部で提供したサービスを皆さまにお届けします。将来的な問題に備えて皆様の参考になれば幸いです。

活動記

会員様の施設探しと入居の支援



このたび、しゃらく互助倶楽部の会員様の施設探しをお手伝いさせていただきました。会員様は、徐々に下半身の麻痺や下肢筋力の著しい低下を感じられるようになりました。かかりつけの町医者を受診されたものの、はっきりとした原因は分からず、「ストレス」が要因ではないかと診断されました。

しかし症状は改善せず、大きな病院を受診した結果、脳の病気であることが判明しました。治療を受けられたものの、下半身に障害が残り、即日入院。その後リハビリテーション病院へ転院され、ご自宅に戻ることなく施設への入所を余儀なくされました。

以前もこの「生活支援だより」でご紹介したように、施設にはさまざまな種類があります。まずは会員様に各施設の特徴をご説明し、ご希望を丁寧にヒアリングいたしました。施設の月額費用は幅広く、20万円前後から100万円近くまで、また入居一時金も数百万円から高級施設では数千万円に及ぶ場合もあります。ご予算やご希望の地域、入居後の生活イメージなどをしっかりお伺いしたうえで、3か所の施設を候補として選定し、病院の外出許可を得て見学に同行いたしました。

施設の多くは高齢者の方が中心ですが、会員様はまだ60代ということもあり、施設内でのコミュニティに馴染めるかどうか大きなポイントでした。日常生活の中で雰囲気違和感を感じると、生活そのものが苦しくなってしまうこともあります。そのため、開設間もない新しい施設も見学先に加えました。

最終的に、3か所の見学を経て、まだ入居者がいない新しいお部屋で、同じフロアにも空室が多い賃貸型有料老人ホームをお選びになりました。入居が決まってからは、施設との賃貸契約や食事、訪問医・訪問看護・介護、居宅サービスなどの契約手続きを進め、見学から2週間ほどでご入居となりました。契約支援はもちろん、テレビや冷蔵庫の移動、衣類の整理、水回りの準備など、入居に必要なサポートもすべてしゃらく互助倶楽部でお手伝いさせていただきました。



(入居が決まったお部屋)



(寝たまま入れるお風呂)

今後、施設入居をご検討されている会員様も、どうぞお気軽にご相談ください。皆さまのお力になれるよう、スタッフ一同心よりお待ちしております。

月	火	水	木	金	土・日
1	2 支援(寝具清掃)	3 互助契約前打合せ	4	5 支援(受診付添)	6・7
8 支援(外出付添・お食事付添) 支援(ご自宅清掃)	9 支援(清掃) 支援(施設入居の複数見学会付添) 会員様訪問	10 支援(外出付添) 支援(受診付添) 支援(介護タクシー外出付添)	11 支援(万博付添)	12 支援(万博付添) 互助契約 お便り発送	13・14
15	16 支援(外出付添・お食事付添) 支援(清掃) 支援(受診付添)	17 支援(外出付添)	18 支援(施設入居の為の買物)	19 支援(万博付添) 支援(施設搬入物名前記入)	20・21 支援(ご自宅清掃)
22 支援(外出付添・お食事付添) 支援(退院及び施設入居付添)、福祉用具等の契約	23 支援(万博外出付添)	24 支援(万博外出付添)	25 会員様訪問 支援(東京付添)	26 旅リハ 支援(受診付添) 支援(東京付添)	27・28
29 支援(外出付添) 支援(受診付添) 支援(自宅清掃)	30 支援(清掃)				

感謝の気持ちを込めて清掃!!

今年の夏は、例年にないほど厳しい日差しとの戦いでした

そんな中でも、生活支援のご依頼をいただけることのありがたさを日々感じながら、少しでも喜んでいただけるよう心を込めて寄り添い、汗を流してまいりました。

それぞれの暮らしの中で求められる支援は実に多様であり、そのひとつひとつに向き合うことで、私自身も多くのことを学ばせていただきました。厳しい夏を振り返れば、感謝の気持ちしか湧いてこない、そんなかけがえのない夏だったように思います。

清掃を得意とする私ですが、これからもご縁をいただいた会員の皆様お一人おひとりに寄り添い、安心してご利用いただける支援を継続してまいります。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。

By小薮



今月のご相談 夫婦での今後をどう過ごすか

以前、当倶楽部のセミナーにご参加いただいた方から「契約を進めたいので自宅に来てほしい」とご連絡をいただきました。スタッフが日程を調整し、ご自宅を訪問いたしました。

ご本人はすでに他社で死後事務委任契約を結ばれており、公正証書遺言も作成済みでした。今回必要となるのは、身元保証・緊急支援・生活支援のサービスです。これらについて詳しくご説明し、ご納得いただいたうえで契約を締結することとなりました。

お話を伺う中で、配偶者の方が現在入院中であることが分かりました。今は新たにご入会いただいたご本人が支援をされていますが、「どちらが先に亡くなるか分からない。もし自分が先に亡くなった場合、配偶者の支援者がいなくなってしまうのが心配だ」と率直なご不安をお話してくださいました。長年連れ添った大切なパートナーだからこそのご心配だと思います。

そこで、契約当日には弁護士も交えて、入院中の配偶者の支援方法について話し合いを行いました。今後は法定後見人の申請も視野に入れながら、必要な支援を進めていく予定です。まだ手続きは始まっていませんが、ご夫婦が安心してこれからの生活を送れるよう、できるだけ早く体制を整えてまいります。

うちの代表について。



しゃらくスタッフ3年目の穂積です。更年期障害辛いです。51歳です。今回は、私からみたうちの代表理事についてお伝えさせていただきます！

うちの代表はとにかく熱い・あつくるしい・意外とそそっかしい！そしてほぼお笑い芸人です。お客様から先日、かわいらしいスタンプのプレゼントを頂きました。

お礼の連絡をするのに、手にもった写真を撮らせてもらおうとしたところ、おでこに押せと・・・そしてこちらに向かってポーズをとるのかと思うと、しれっと仕事をしているところを撮れとのこと・・・もう、私も他のスタッフと「ああ、また始まった」と目を見合わせます。私たちとはお笑いのポイントがずれている、売れないお笑い芸人です！



少し前に、しゃらくの車を買替えたお話をしていたかと思いますが、そんなピカピカの新車・ゴールデンしゃらく号を代表がやってしまいました！！

まあ、先に傷をつけて頂けて使用頻度が一番高い私はホッとしましたけど(*´艸`)

しゃらく号の傷はほぼ代表がつけているといっても過言ではありません！

そんな代表をこれからも、生暖かい目で見守っていきます。

第6回

「安心できる余生のためのお一人様終活セミナー」の開催

昨年は120名を超える方々にご参加いただいたセミナーですが、今年は規模を少し縮小して開催することが決定しました。定員に達し次第、受付を締め切らせていただきますので、ご希望の方はお早めにお申し込みください。

開催場所	開催日	時間	
西神中央地区（定員 30名） 西区文化センター 会議室 2 神戸市西区梶台5丁目6-1	10月27日（月）	午前の部	9:30～11:30
		午後の部	13:30～15:30
明石地区（定員 30名） ウィズ明石 学習室803 明石市東仲ノ町6-17A7明石北館8階	10月29日（水）	午前の部	9:30～11:30
		午後の部	13:30～15:30
東灘区地区（定員 30名） 東灘区文化センター 会議室 1 神戸市東灘区住吉東町5丁目1-16	10月30日（木）	午前の部	9:30～11:30
		午後の部	13:30～15:30
三ノ宮地区（定員 30名） 中央区文化センター 会議室1103 神戸市中央区東町115番地 11階	10月31日（金）	午前の部	9:30～11:30
		午後の部	13:30～15:30

関心のある方はしゃらく互助倶楽部までご連絡ください。平日9:00～17:00

コラム

NPO法人しゃらく設立20周年に寄せてⅡ：藤島一篤様より

代表の小倉氏と私は20年来の飲み友達でもある。

しゃらく創業から間もないころ、元町あたりの居酒屋で

「旅行業の免許を取得して介護付き旅行をやりたい」と言い出してきた。

当時は小倉氏も含めて4名程度の組織である。しかも20代の若者たちである。

「そんなことできるのか？」が私の発した第一声であったと記憶している。

それからは破竹の勢いで介護付き旅行が事業拡大していった。なぜそうなったか。

「社会を変えていきたい！」と小倉代表は常に言葉にする。

かつて介護付き旅行は旅行代理店では扱っておらず、寝たきりや身体不自由な方々は旅行をあきらめていた。また、小倉代表の祖父もその一人で、彼が介護者となり旅行できたことが彼の原点である。

しゃらくのホームページには「旅をあきらめない」を高々とうたっている。

今の社会ではニーズが満たされない、支援が届かない人たちにしゃらくは寄り添っている。

だからこそ、しゃらくのサービスを受けたい、一緒に社会を変えていきたいという人たちが周りに集まってくる。

設立20周年おめでとうございます。

明日の社会をつくっていく先駆者としてこれからもあり続けてください。

特定非営利活動法人ワーク・ライフ・コンサルタント
フェロー 藤島一篤



家族とピザづくり
右 藤島氏 左 小倉